

第10回バイオフィリア リハビリテーション学会

バイオフィリア リハビリテーション学会 第10回大会ご案内

平成18年8月4日(金)～6日(日), 9:00開場

場所: 青森県立保健大学 A101 教室

大会会長 渡部一郎

青森県立保健大学理学療法学科教授

バイオフィリア リハビリテーション学会理事

日本のリハビリテーション医療の10年

主催

NPO 法人バイオフィリアリハビリテーション学会

後援

厚生労働省 青森県 財団法人テクノエイド協会 社団法人全国老人保健施設協会 社団法人日本理学療法士協会	社団法人日本作業療法士協会 日本生活支援工学会 日本リハビリテーション工学協会 日本経済新聞社
---	--

プログラム

第1日（2006年8月4日） 13:00-16:00 次ページ参照
プレコングレス研究会 担当幹事 滝沢茂男

日本生体医工学会専門別研究会、医療・福祉分野におけるヒューマンインターフェース研究会

第2日（2006年8月5日）

8:50

大会会長挨拶 青森県立保健大学理学療法学科教授 渡部一郎

基調講演 座長 岡山済生会国体町診療所 日傳和子

8:55

基調講演Ⅰ 日本のリハビリテーション医療の10年
渡部一郎（青森県立保健大学理学療法学科）

9:30

基調講演Ⅱ 障害者の在宅医療・リハ・ケアの実践と問題点
岡本雄三（特定特別医療法人帰巖会岡本病院）

基調講演Ⅲ リハビリテーションにおける工学的アプローチ
高田 一（横浜国立大学大学院工学研究院 システムの創生部門）

一般演題Ⅰ

座長 遠藤 敏 コナミスポーツ株式会社健康増進センター

10:30

1. 在宅重度重複障害者における看護と介護のケアミックスに関する基礎的検討
川村佐和子 青森県立保健大学健康科学部・他
2. 特定施設入所者生活介護に入所中の高齢者に継続させた軽運動が心身機能に及ぼす効果
岩月宏泰 青森県立保健大学・他
3. 車椅子駆動時のエネルギー消費量の推定
由利 真 北海道大学病院 リハビリテーション部・他
4. 地域在宅高齢者における IADL（手段的日常生活活動）低下要因の検討
石原美由紀 新潟医療福祉大学 医療技術学部・他

一般演題Ⅱ

11:18

5. 通所リハでの長期フォローにより機能改善された2症例の報告
和田里佳 立花整形外科 通所リハビリテーション事業所・他
6. 介護予防・新介護保険下の通所介護事業所におけるタキザワ式機能訓練事例
小島幸恵 今津地域在宅サービスステーション・他
7. 療養型病院におけるリハビリテーションの実際
滝沢恭子 長岡病院・他

総会

12:20-13:20

ご挨拶 木村哲彦 学会会長 国際医療福祉大学教授
川合秀治 社団法人全国老人保健施設協会副会長

一般演題Ⅲ

座長 石丸知二 特定特別医療法人帰巖会岡本病院

13:20-14:20

8. 大学生のメタボリックシンドロームの危険性
渡部朋子 青森中央短期大学 食物栄養学科・他

9. 通所における栄養ケア・マネジメントの課題
佐藤悦子 昭島市高齢者在宅サービスセンター愛全園・他
10. 高次脳機能障害に対するクリニカルパスの作成による在院日数の変化
堀 享一 北海道大学病院 リハビリテーション部・他
11. 介護保険出来高報酬制度の可否と変更する場合の諸要件の研究
牧田光代 新潟医療福祉大学・他
12. 褥瘡対策未実施減算導入後の褥瘡に関する研究
長岡健太郎 日本医科大学医療管理学教室・他

公開市民講座

座長 昭島市高齢者在宅サービスセンター愛全園 佐藤悦子

14:30-16:00

- 講演Ⅰ 「お口から食べることって？ 歯みがきが肺炎の予防になるってほんと？」
山川治（前橋赤十字病院 摂食・嚥下・胃瘻外来）
- 講演Ⅱ 老化と再生 人は120歳まで生きる 「老化と長寿研究の最新動向」
白澤卓二（東京都老人総合研究所 老化ゲノムバイオマーカー研究チーム研究部長）

プレコンGRESS研究会

日本生体医工学会専門別研究会、医療・福祉分野におけるヒューマンインターフェース研究会

担当幹事 滝沢茂男

第1日（2006年8月4日）

13:00-16:00

- 講演1 在宅における福祉用具の活用と、そのメンテナンスにおける課題
桜木康広 青森県立保健大学 健康科学部 理学療法学科
- 講演2 注視を活用した拡大読書器とヒューマンインタフェース
宮川道夫 新潟大学超域研究機構(自然科学研究科人間支援科学専攻長)・他
- 講演3 視覚障害者の外出に関する自己決定支援システム開発の経緯
前田義信 新潟大学自然科学系情報理工学系列・他
- 講演4 Biophilia Rehabilitation Academyの軌跡と近未来
木村哲彦 バイオフィリアリハビリテーション学会会長
国際医療福祉大学教授
- 講演5 リハビリテーション医学の革新
滝沢茂男 バイオフィリア研究所有限会社研究員

大会会場

所：青森県立保健大学 A101 教室

大会参加費 大会会場受付でお支払い願います（公開市民講座は無料です）

会員 3,000 円 一般 5,000 円 学生無料（予稿・論文集代金 1,000 円）

○ 会場近辺には食事箇所がなく、必要な方はお弁当を用意いたします。（700 円）

交流会 ねぶた会場

青森大会事務局・問い合わせ

〒251-0871 藤沢市善行 7-5-4、NPO バイオフィリアリハビリテーション学会、FAX0466-81-8815

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1、青森県立保健大学理学療法学科、TEL017-765-2000

申込み締切日 2006年7月30日

*公開市民講座参加希望者もお申込ください。当日参加も可能ですが満員の場合おことわりすることがあります。研修会は満員になり次第締め切ります。

参加等の申込みに関する問い合わせは大会事務局へ。

国際学会は2006年9月1日にオーストラリア・パースで実施致しますので、今回通訳（手話通訳含む）はありません。パースにおける第5回国際大会（学会）に参加ご希望の方は学会事務局へお問い合わせください。

宿泊

宿泊は大変厳しい状況ですので、ご留意ください。

第3日（研修会）

平成18年8月6日（日） 講義：午前9：00～12：00 午後1：15～2：30

研修会会場

所：青森県立保健大学 A111 教室

研修会参加費 事前受付け 一般25,000円

含まれるもの：当日分の昼食費・教科書代（書籍3冊ビデオ4本）・受講料

研修会時間割

午前8時30分～9時30分	内容 タキザワ式リハの構成 講師 牧田光代 新潟医療福祉大学教授
午前9時45分～10時45分	内容 高齢障害者身体機能改善に伴う新機能評価表の利用 講師 森田能子 岡山県川崎病院医師
午後11時00分～12時00分	内容 ロールプレイによる訓練の実際 講師 和田里香 兵庫県立花整形外科理学療法士
午後13時00分～14時00分	内容 実施済みの関連研究と今後の研究について概説 講師 滝沢茂男 バイオフィリア研究所（有）研究員
14時05分～14時30分	挨拶 終了証授与 木村哲彦 学会会長 国際医療福祉大学教授

参加申込みについて、（HPページ、電子メール又は葉書・FAXによる申込み。）

表題に参加申込と記入し、氏名、勤務先、勤務先・連絡先住所、電話番号、参加希望講座を、葉書に記入の上郵送するか又はFAXで申し込んでください。様式は問いません。（FAX：0766-81-8815）

電子メールでも、上記を記載し、お申しいただけます。（宛先 aoki@civilnet.org）

www.biophilia.info/aomori には申し込みページを用意してあります。

ご案内図

